

公益財団法人鳥取市文化財団

令和2年度事業報告書

I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

II 事業内容

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する。指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

(2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
	常設展示リニューアル展示調査・実施設計・施工業務	2.4.1 ～3.3.31	—	開館以来 19 年が経過し、施設の老朽化と資料の蓄積が進んだことから、開館 20 周年に向けて常設展示のリニューアルを行う。 鳥取市の指導・監督のもと、昨年度策定された基本設計に基づき、展示調査と実施設計・施工業務を行った。
展示開催事業	常設展示 「鳥取の風土と人々の暮らし」 「城下町鳥取」	2.4.1 ～3.2.1 (開館日数 210 日)	人 11,611	「常設展示の追加・更新」 ・故障機器類の修繕・交換 ※常設展示室は 6/16 から休館 ※展示工事のため 2/2～3/31 まで全館休館 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/7 まで全館休館
	共催展 「鳥取県埋蔵文化財センターの名品」	2.8.1 ～2.9.22 (46 日間)	2,864	当館と鳥取県埋蔵文化財センターの共同展覧会として、鳥取県埋蔵文化財センターの所蔵する資料を広く紹介した。 主催：鳥取県埋蔵文化財センター
		2.9.5	23	「展覧会連携講座兼おうちだにアカデミー」 演題：発掘調査から分かる湖山池周辺の歴史 講師：鳥取県埋蔵文化財センター 東方 仁 史 氏 会場：中央大階段
	2.9.13	13	「展覧会連続講座」 演題：鳥取いにしへの木の文化 講師：鳥取県埋蔵文化財センター 家塚 英 詞 氏 会場：中央大階段	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		2.9.20	15	「展覧会連続講座」 演題：鳥取県埋蔵文化センターの名品紹介 講師：鳥取県埋蔵文化財センター 下江健太氏 会場：中央大階段
		2.9.6	11	「歴史ツアー」 鳥取の遺跡をめぐるバスツアー 会場：鳥取市内 協力：鳥取県埋蔵文化財センター
	共催展 「とっとりのお宝お ひろめ～鳥取県指定 文化財新規指定記念 展～」	2.10.17 ～2.11.29 (38日間)	3,379	令和元年度に新たに指定された鳥取県指定文化財（保護文化財、名勝、天然記念物、有形民俗文化財、無形民俗文化財）を広く紹介した。 主催：鳥取県
		2.10.17	30	「オープニングセレモニー」 鳥取県地域づくり推進部長、当館館長による挨拶・テープカットの後、参加者に対して展示解説を行なった。 会場：ロビー
		2.10.17 2.10.18	54	「ギャラリートーク」 展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：鳥取県指定無形文化財保持者 吉田公之介氏 会場：特別展示室
		2.10.24	21	「記念講演会兼おうちだにアカデミー」 演題：県指定文化財「上原家文書」の世界～遺産配分・契約書から見た戦国時代の地域社会～ 講師：鳥取県立博物館 学芸員 山本隆一郎氏 会場：中央大階段
	共催展 「第22回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	2.11.14 ～2.11.29 (14日間)	1,460	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介した。 会場：ロビー 主催：鳥取県地域社会研究会
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミー 「郷土講座」			鳥取の歴史について、館学芸員だけでなく、県史編さん室や市教委の方々から、最新の調査・研究成果などの講座を行い、市民文化の向上を図った。 共催：鳥取県 鳥取県埋蔵文化財センター 鳥取市教育委員会
		2.7.25	10	テーマ「鳥取城下町のくらし」 講師：鳥取市歴史博物館 主査 伊藤康晴 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		2.9.26	31	テーマ「現代によみがえる鳥取三十二万石の 大手門～工事進捗と復元に至るまで の調査研究を一挙に紹介！～」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 主任 岡 垣 頼 和 氏 会場：中央大階段
		2.11.28	24	テーマ「鳥取藩主池田家と大名社会」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真 会場：仁風閣 随員控室
		3.1.23	21	テーマ「100年前の鳥取～大正10年(1921) の出来事～」 講師：鳥取市歴史博物館 主 幹 奥 村 展 宏 会場：ロビー
		3.1.31	22	テーマ「古代の墓誌を楽しむ」 講師：鳥取市因幡万葉歴史館 主任 鎌 澤 圭 伸 会場：特別展示室
	おうちだにワークシ ョップ 「グリーンディングカ ードを作ろう！」	2.6.13 2.9.12 2.9.13 2.11.14	42	小学生から一般を対象に、感謝の気持ちを込 めた手作りのグリーンディングカードを作るイ ベントを実施した。 講師：荒 尾 純 子 氏 会場：地下研修室、ロビー
	おうちだにワークシ ョップ 「地図作り教室」	2.7.23 2.7.24	18	今回は東照宮の歴史や姉妹都市、自然、景観 など様々なテーマについて解説等を加えた。 それぞれが興味をもった着目点を中心に、作 品作りに取り組んでいた。2日目は、地図の 作成に集中することができ、参加者ほぼ全員 が地図を形にすることができた。 協力：鳥取県地域社会研究会 会場：ロビー、樗谿公園ほか
	おうちだにワークシ ョップ 「ハンコづくり」	2.12.6	36	年始の準備に向けて役立つハンコづくりのイ ベントを実施した。石材またはゴムを使って、 図案から彫り方まで講師の適切なアドバイ スを受けつつ、楽しみながらオリジナルのハン コを作った。 講師：荒 尾 純 子 氏 会場：ロビー
	おうちだにワークシ ョップ 「和本づくり」	3.1.30	21	紙と糸で昔の本(和本)を作るイベントを実 施した。 講師：秦 博 志 氏 会場：特別展示室
	常展さよならイベン ト 「クイズ・オリエン テーリング」	2.6.13 2.6.14	30	常展リニューアルに伴う閉室にあわせ、クイ ズ・オリエンテーリングを常設展示の内容を 中心に行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	歴史ツアー 「山城合戦イベント」	2.11.23	22	実際に参加者とともに太閤ヶ平に登り、講師の解説を聞いた。遺構のスケール感や、久松山と対峙した時の距離感などを体感することで、戦国時代の鳥取の歴史を身近に感じてもらうことができた。 協力：久松山を考える会 鳥取市教育委員会 講師：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門 細 田 隆 博 氏
	歴史ツアー 「用瀬・佐治をめぐるバスツアー」	2.10.4	8	用瀬・佐治町の自然や歴史、文化などに関する場所をめぐるバスツアー。現地を訪れることで地域の歴史をより身近に感じることができた。 会場：鳥取市用瀬・佐治町内
	番外編 「資料にふれる」	2.11.3	21	参加者に身近な資料を実際に手に取り、ひも解くことで郷土の歴史への関心をより深めてもらうことができた。 会場：ロビー
	新春イベント 「やまびこ館にGO!!～鉄道模型の世界にいらっしやい～」	3.1.6 ～3.1.11	1,193	鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型ジオラマ運転会や館内をミニトレインで走行するイベントを実施した。 協力：鉄道サークル「鉄」 会場：特別展示室、ロビー
	ことりり舎映画上映会	3.1.9	15	鳥取市気高町を拠点に活動を行っている「ことりり舎」製作の映画「拝啓、砂の国より」の第1話から第3話を上映した。 協力：ことりり舎 会場：中央大階段
	鳥取市歴史博物館・鳥取県史編さん室共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	2.7.18 2.9.19 2.10.10 2.11.14 2.12.19 3.1.16 3.3.6	116	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、一般の方々より参加者を募って、英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していった。 会場：ロビー、鳥取県立図書館
	おもてなしイベント	2.6.13 2.6.14 2.9.12 2.9.13 2.11.14 2.11.15 3.1.9 3.1.10 3.1.11	817	来館者や樗谿散策を楽しむ市民の方々に、館のエントランスでお茶等をふるまい、館に親しんでもらう一助とした。 ※5月／国際博物館の日につき入館無料 ※6月／常展さよならイベントにつき入館無料 ※9月／とっとり県民の日につき入館無料 ※11月／関西文化の日につき入館無料 会場：エントランス
	学校連携事業	通 年	14 件	博物館と学校等が連携して地域学習ができる場を設けた。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	出前ミュージアム講座	通 年	8 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のため学芸員を講師として派遣した。
	パネル・ミュージアム事業	通 年	2 件	これまでの展覧会で制作したパネル・データを地域団体など外部へ貸出・提供した。
	博物館年報の発行	通 年	—	令和元年度の博物館活動をまとめた年報を作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
	ホームページの更新	通 年	—	展覧会・イベントの情報を適宜更新・追加したほか、職員が持ちまわりで執筆している「やまびこのわ」では、館の事業をはじめ、隣接する樗谿公園の四季の移り変わりなど、身近な情報を提供した。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	資料整理	通 年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。
	流通図書・古書購入	通 年	—	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備した。
	データベース構築	通 年	—	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築作業を進めた。 令和3年4月リニューアルオープンする常設展示室のまなびのひろばにて公開する。
	館蔵資料の修復・保存・複製	通 年	—	収蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・複製等を行い、資料の有効活用に資する対応を行った。 常設展示室にて公開する。
	IPM メンテナンス業務	通 年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせて、文化財に加害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止した。館内にモニタリングトラップ等を設置し、文化財害虫の生息状況を把握した。また、カビの浮遊菌・付着菌の調査を実施した。さらに、収蔵庫・展示室の清掃も実施し、新規受け入れ資料等の燻蒸作業を行なった。
	継続調査	通 年	—	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施した。
	館蔵資料の写真撮影	通 年	—	資料の劣化防止や画像利用の推進を図るため、収蔵資料の中から選別して記録化（写真撮影）を実施した。令和元年度購入資料を中心に撮影を行なった。
	資料購入	通 年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設貸与 事 業	喫茶コーナー営業委託 (ひすとりあ)	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの場として、館内での喫茶・軽食の提供業務を委託して実施した。常設展示リニューアル工事による休館や常展コロナ感染症のため、ほとんどの期間、お弁当のテイクアウトのみの営業となったが、樗谿公園や太閤ヶ平の散策者やリニューアル工事関係者の需要があり、年間を通して営業を続けることができた。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴史関連の書籍、地元工芸品等を来館者に対して販売した。一部の図録や商品は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売している。図録に関しては電話やHPから注文を受け付けて通信販売も行っている。展覧会開催期間中は関連書籍やグッズ等を期間限定で販売した。オリジナルグッズとして、池田家の家紋一筆箋を当館だけでなく、他施設でも販売した。また、太閤ヶ平御城印、御城印帳、御城印クリアファイルを制作・販売し、仁風閣の鳥取城御城印と共に多くの来館者に購入された。新たなオリジナルグッズとして、「鳥取城攻め」の缶バッジ・マグネットの作成・販売を開始し、これらのグッズを他施設でも委託販売を開始するなど販路拡大に努めた。
	酒類販売事業	通 年	—	泡盛「仁風」の酒類販売を実施した。
	切手類販売事業	通 年	—	切手、ハガキ、収入印紙、レターパック等の販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	第1駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分	大人	小中高 校 生	イベン ト 式 典	その他	小 計	合 計	研修室	特展室	備品 使 用	総 計
人 数	有 料	88	—	—	88	人 11,611	人 0	利用件数 0 件	利用件数 0 件	人 11,611
	無 料	62	107	2,479	8,875					
金 額	23,617	0	0	0	23,617	23,617	0	0	0	23,617

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、介護、減免、ショップ利用等

鳥取市因幡万葉歴史館

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行った。
	受託事業	通年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。
展示開催事業	常設展示	2.4.1 ～3.3.31 (開館日数 282日)	人 14,246	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/7 まで全館休館
	共催展 「麒麟獅子舞展」	2.5.16 ～2.6.28 (38日間)	1,253	麒麟獅子舞の国指定を記念して開催した。日本遺産や麒麟獅子舞の概要、中山勘治氏の製作したミニチュア人形、剪画、麒麟獅子頭などを展示紹介した。 主催：重要無形民俗文化財指定・日本遺産認定一周年記念 麒麟獅子舞展実行委員会 会場：民俗展示室
	展覧会 「狛犬あれこれ」	2.7.11 ～2.9.27 (68日間)	4,109	狛犬の歴史や因幡地方の狛犬の特徴、中世にさかのぼるとみられる国府町糸谷神社の狛犬、全国各地のかわいい狛犬などを展示した。 会場：民俗展示室
		2.9.12	13	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：民俗展示室
		2.9.26	19	「バスツアー」 狛犬展に合わせて実施した。摩尼寺、賀露神社、賣沼神社の狛犬を現地見学した。 会場：鳥取市内
	展覧会 「入江泰吉写真展～ 万葉大和路を歩く～」	2.10.3 ～2.10.4 (2日間)	200	第1回万葉集講座で入江泰吉氏の写真をスライド上映しながら解説していただくのに合わせて実施をした展覧会。 会場：エントランスホール、民俗展示室
	巡回展 「第13回池田家墓 所写真コンクール 作品展」	2.11.11 ～2.12.15 (30日間)	1,628	「第13回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト575部門の入選作を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室
	共催展 「第33回鳥取書道 代表十人展」	3.1.27 ～3.2.23 (23日間)	1,180	鳥取を代表する書道家十人の作品を展示した。 主催：鳥取書道代表十人展実行委員会 会場：民俗展示室

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	市民ギャラリー	3.3.6 ～3.3.31 (22日間)	1,486	「カルチャー教室作品展」 カルチャー教室生徒と講師の作品を展示した。 主催：万葉カルチャー教室講師・生徒 会場：民俗展示室
教育普及 啓発事業	体験講座	2.7.23 ～2.8.1	47	「万葉人に変身！まが玉づくり」 古代のアクセサリーと呼ばれるまが玉を手作りし、出来上がったまが玉を身に付けて記念撮影を行った。新型コロナウイルス感染防止のため、ゴールデンウィーク期間中は臨時休館により中止、夏休み期間は期間途中で中止とした。 会場：エントランスホール
		2.11.17 ～2.11.23	15	
		2.7.23 ～2.8.30	122	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。新型コロナウイルス感染防止のため、ゴールデンウィーク期間中は臨時休館により中止した。
		2.11.17 ～2.11.23	17	
		2.11.21	9	「草木染工房」 高校生以上を対象に、万葉集の時代にも行われていた自然の植物を染料にした草木染め（絞りを入れたもの・挟んで染めたもの）を行った。夏休み期間に開催予定していた「子ども草木染工房」は、新型コロナウイルス感染防止のため中止した。 指導：国府町内草木染グループ「茜の会」 会場：国府町コミュニティセンター
		2.12.6	32	「お正月寄せ植えづくり」 松・竹・梅などの古来より縁起がよいとされる植物を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 協力：八木谷生花店 会場：エントランスホール
		3.2.6	9	「万葉かな書道教室」 万葉歌をかな書道で書き、万葉集に親しんでいた。 講師：鳥取書道連盟 副会長 村上千砂氏 会場：天平ろまんホール
		万葉集講座		
	2.10.3	21	テーマ「万葉の四季～入江泰吉の写真とともに～」 講師：関西大学 教授 村田右富実氏 会場：天平ろまんホール	

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		2.11.14	39	テーマ「山上憶良のうた」 講師：関西大学 教授 村田 右富実 氏 会場：国府町コミュニティセンター
	歴史講座			国府町の歴史や古代・中世の因幡国などをテーマに歴史講座を行った。
		2.8.29	23	テーマ「因幡の狛犬」 講師：鳥取県立倉吉高等学校 教諭 石田 敏紀 氏 会場：国府町コミュニティセンター
		2.11.8	34	テーマ「国府町とその周辺の古墳」 講師：鳥取県埋蔵文化財センター 調査員 東方 仁史 氏 会場：国府町コミュニティセンター
	万葉と神話の庭散策講座	2.10.31	8	万葉と神話の庭を散策し、植物の生体などの解説をしていただいた。 講師：鳥取県立博物館 主幹学芸員 清 末 幸久 氏 会場：万葉と神話の庭
	イベント事業 「雅楽・舞楽の宴」	2.10.4	50	山陰雅楽舎雅楽鳥によるトークイベントのあと、舞楽の「還城楽」を披露した。 出演：山陰雅楽舎雅楽鳥 会場：国府町コミュニティセンター
	第 27 回旧正月万葉茶会	3.2.11	28	旧正月茶会プレイベント 「新年・雪の和歌を味わう」 万葉集と古今和歌集の中から新年と雪を詠んだ歌を数首、講師に解説していただき、講座終了後、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞った。 講師：元鳥取県教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：エントランスホール、喫茶スペース
		3.2.14	32	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、旧正月を祝った。裏千家流によるお点前披露、箏の演奏を行った。 協力：吉事の会 演奏：菊 弘 瀬 恭 子 氏 西 尾 柚 美 氏 会場：エントランスホール、喫茶スペース
		3.2.14	4	「短歌づくり教室」 茶会参加者のうち希望者が講師の指導を受け、短歌づくりを行った。 講師：鳥取県歌人会 顧問 北 尾 勲 氏 会場：天平ろまんホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	因幡万葉歴史館カルチャー教室	2.4.1 ～3.3.31 (239回)	2,409	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、水彩画、パッチワーク、短歌、ヨーガ、ストレッチ、ソフト粘土教室など、各教室月1～2回合計239回開催した。
	万葉衣装試着体験及び衣装の貸出	通 年	10件	万葉衣装試着体験は新型コロナウイルス蔓延防止のため中止し、各種団体等への万葉衣装の貸出のみ行った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。
	ボランティアの受け入れ	通 年	390	展示の解説・案内、庭木の剪定、生花等のボランティアの受け入れを行った。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント事業は中止となった。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	2件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	17件	ボランティアガイド「いなば国府ガイドクラブ」の活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。 国府町に関する歴史・文化の資料、寺社等について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。
施設貸与 事 業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	—	とっとりものづくりフェスタ、オンライン全国獅子舞フェスタ、麒麟獅子舞の演舞、傘踊りの撮影、写真撮影会等に施設の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	お菓子、書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	その他販売事業	通 年	—	万葉衣装の試着・写真撮影新型コロナウイルス感染防止のため中止し、貸出を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	伝承館 庭園ほか	コピー 備品等	総 計
人 数	有 料	1,678	—	—	—	1,678	人 14,246	利用件数 3 件	利用件数 25 件	人 14,246
	無 料	756	1,147	283	10,382	12,568				
金 額		462,366	0	0	0	462,366	462,366	10,000	2,190	474,556

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

仁風閣・宝扇庵

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示	2.4.1 ～3.3.31 (開館日数 273日)	人 21,994	国指定重要文化財である仁風閣について紹介する展示。仁風閣及び鳥取藩主池田家の歴史を実物資料とパネルで紹介した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/17まで全館休館
	常設展示パネルの翻訳	—	—	仁風閣の解説ボードの出典元である「仁風閣の周辺」を外国語に翻訳し、インバウンド向けに解説ボードの多言語化を行った。
	企画展 「明治を駆け抜けた 偉人・綾木長之助展」	2.5.19 ～2.11.1 (144日間)	11,336	日本初のマラソン大会優勝者である智頭町出身の綾木(旧姓金子)長之助に関する展示を行った。 協力：智頭町教育委員会 智頭町歴史資料館 岡山県西粟倉村 金子 稔 氏 会場：県官出張所
	巡回展 「第13回池田家墓 所写真コンクール作 品展」	2.9.5 ～2.10.11 (32日間)	3,556	「第13回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真を展示した。併せて、池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	企画展 「『冬の仁風閣』鳥取 城北高等学校作品展 示」	2.12.2 ～3.2.28 (71日間)	2,838	鳥取県高等学校総合文化祭美術工芸展で近畿高文祭の鳥取県代表作品に選出された鳥取城北高校の生徒による作品「冬の仁風閣」ほかを借用し展示を行った。 協力：鳥取城北高等学校 会場：県官出張所
	企画展 「久松小学校6年生 卒業作品展」	3.2.5 ～3.3.14 (31日間)	2,242	久松小学校と連携し、6年生の児童が描いた久松地区の絵画作品を陳列所に展示を行った。 協力：鳥取市立久松小学校 会場：陳列所
	共催展 「イラストレーター 毛利彰と戦国武将」	3.3.7 ～3.3.21 (13日間)	1,949	鳥取県を代表するイラストレーター故毛利彰氏の残した絵画やイラストレーター毛利彰の魅力が詰まった戦国武将作品の展示を行った。 主催：イラストレーター毛利彰の会 会場：県官出張所
	企画展 「鳥取城・仁風閣ペ ーパークラフト展」	3.3.27 ～3.3.28 (2日間)	813	鳥取城・仁風閣をテーマにしたペーパークラフト作品等を展示した。 協力：神谷佳友氏 会場：謁見所

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容	
教育普及 啓発事業	イベント事業 「仁風閣コンサート 2020」			定期的に演奏会・イベントを開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行った。	
		2.9.20	237	「鳥取しゃんしゃん傘踊り・すずっこ踊り」 出演：おどり屋笑颯、178 っこ、HHT 会場：宝隆院庭園	
		2.10.4	66	「松田千絵ソプラノコンサート」 出演：松田千絵氏 森康子氏 会場：随員控室	
		2.10.18	70	「鶴崎千春メゾンソプラノコンサート」 出演：鶴崎千春氏 兼田恵理子氏 会場：随員控室	
		2.10.25	65	「カプリス弦楽四重奏団コンサート」 出演：カプリス弦楽四重奏団 会場：随員控室	
		2.11.15	85	「湯浅いづみヴァイオリンコンサート」 出演：湯浅いづみ氏 森康子氏 会場：随員控室	
		3.3.20	60	「寺内智子ソプラノコンサート」 出演：寺内智子氏 新田恵理子氏 会場：随員控室	
		3.3.21	66	「菊弘瀬恭子琴と三絃によるコンサート」 出演：菊弘瀬恭子氏 他 会場：随員控室	
		3.3.28	110	「松浦ふさ代チェロコンサート」 出演：松浦ふさ代氏 野口慶子氏 会場：随員控室	
	講座・講演事業 2020				定期的に講座・講演を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行った。
		2.7.25	11	「明治42年の韋駄天(いだてん)長之助」 講師：鳥取地域史研究会 会長 小山富見男氏 会場：随員控室	
		2.10.24	20	「因幡国一宮と麒麟獅子」 講師：宇倍神社 禰宜 金田祐季氏 会場：随員控室	
		2.11.7	30	「庭から始まる楽しい生活」 講師：NPO 法人 We garden our city 理事長 遠藤佳代子氏 会場：随員控室	

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
		2.11.14	17	「古代から現代へ マジック世界の変遷」 講師：酒本 勇太氏 会場：随員控室
		3.3.27	102	「郷土伝統芸能『円通寺の人形芝居』」 演目：鳥取舞台「平井権八」 出演：円通寺人形芝居保存会 倉田小学校でこクラブ 会場：随員控室
	鳥取城講座&仁風閣講座 2020			鳥取城・仁風閣にまつわる講座を行った。
		2.6.20	42	「鳥取城跡の石垣修理 60 年」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門員 細田 隆博氏 会場：鳥取城跡周辺
		2.9.26	20	「鳥取藩主 池田家の歴史遺産」 講師：鳥取市歴史博物館 主査 伊藤 康晴 会場：随員控室
		2.11.8	20	「鳥人間から鳥取城へ～鳥人間コンテストに挑んだ私の目指す“ものづくり”～」 講師：戸田建設 鳥取城跡中ノ御門復元工事 監督 築館 雪花氏 会場：随員控室
		2.11.28	24	「鳥取藩主池田家と大名社会」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千葉 拓真 会場：随員控室
	池田家墓所写真コンクール関連事業 「講演会」	2.10.10	13	「鳥取藩主池田家墓所の魅力」 講師：公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 幹事 高橋 章司氏 会場：随員控室
	毛利彰と戦国武将関連事業 「ギャラリートーク」	3.3.7	20	「イラストレーター毛利彰と戦国武将」 講師：イラストレーター毛利彰の会 代表世話人 毛利 葉氏 会場：随員控室
	イベント事業 「馬で文化遺産を巡る乗馬体験」	3.3.13	90	かつて仁風閣のある場所は鳥取城の馬屋跡ということもあり、仁風閣庭園を活用して乗馬を体験した。 共催：鳥取 32 万石お城まつり実行委員会 協力：認定 NPO 法人空山ポニー牧場ハーモニーカレッジ
	イベント事業 「日本遺産認定 因幡・但馬地方に伝わる伝統文化 麒麟獅子舞」	2.6.14 2.7.25 2.8.2 2.9.13 2.9.19 2.10.24 2.10.31 2.11.1	518	日本遺産に認定された因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県内外問わず多くの方に紹介するとともにリピーターの確保を行った。 協力：因幡麒麟獅子舞の会 智頭農林高等学校郷土芸能部 劇団どんぐり 久松小学校麒麟獅子舞クラブ 但馬地域麒麟獅子舞保存会 宇都野神社麒麟獅子舞保存会

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「仁風閣クイズラリー」	2.6.6 ～2.6.7 2.11.21 ～2.11.22	170	仁風閣についての認識を深めるため、館内を舞台にしたクイズラリーを春季と秋季に分けて開催した。
施設貸与 事 業	謁見所・陳列所	通 年	1,003 (132 件)	会議、婚礼写真、成人写真などの使用に貸し出した。 婚礼写真 54 件 成人写真 50 件 その他 28 件
	宝扇庵	通 年	502 (45 件)	結婚式、婚礼写真控室、お茶会などの使用に貸し出した。 撮影控室 34 件 茶 会 1 件 その他 10 件
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	鳥取城御城印、絵葉書、ストラップ、クリアホルダーなどの仁風閣関連グッズの販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、絵葉書、展覧会関連グッズなどの他、新たにお城や戦国武将に関連する商品、因州和紙を用いた装飾品、池田家墓所保存会制作の一筆箋などの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分	大人	小中高 校 生	イベン ト 式 典	その他	小 計	合 計	会 議 室	宝 扇 庵	総 計
人 数	有 料	13,016	—	—	13,016	人 21,994	利用件数 132 件	人 502	人 22,496
	無 料	1,743	1,559	256	5,420				
金 額	1,915,095	0	0	0	1,915,095	1,915,095	278,100	57,050	2,250,245

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、名城スタンプ等

鳥取市あおや郷土館

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示 (ロビー展示)	2.4.1 ～3.3.31 (開館日数 282日)	人 8,457	因州和紙、夏泊の海女漁、鳴り砂、青谷上寺地遺跡、勝部ジオサイトの取り組みなどロビーの山陰海岸ジオパーク展示コーナーで紹介した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4/11～5/7まで全館休館
	共催展 「あおや文化まつり 2020」	2.5.30 ～2.6.28 (26日間)	696	青谷町文化協議会に所属する団体、個人が絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、彫刻など日頃の創作活動の成果を発表する機会として展示を行った。今年度も福部町文化協議会からも出展された。9団体・16個人の60点。 主催：青谷町文化協議会 会場：第1・2展示室
	企画展 「まさきたかこペン 画展」	2.7.11 ～2.8.23 (38日間)	1,559	鳥取市在住で青谷高校美術講師である、まさきたかこ氏のオリジナルペン画作品計33点を展示した。そのうち23点は青谷町出身の石工川六が制作した狛犬11社22点と常夜灯1点をモチーフにしたペン画作品で、10点は動物のペン画であった。 会場：第2展示室
	共催展 「あおいちギャラリー」	2.8.29 ～2.9.13 (14日間)	427	青谷町内外の作家やグループの作品、町内小・中学校生徒の作品を展示した。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：第1・2展示室
	共催展 「第12回青谷高校 授業作品展」	2.9.19 ～2.10.4 (14日間)	403	青谷高等学校と連携して、授業で制作した書・絵画・漫画・工芸作品等約350点を展示した。 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第1・2展示室
	企画展 「令和二年青谷場所 因州・鳥取の角力取」	2.10.17 ～2.11.23 (33日間)	1,717	県内の博物館や個人宅から実物資料を借用した。また鳥取市内に所在する力士塚や墓の写真183点と所在マップを展示した。鳥取市出身の現役力士である石浦関には当展覧会のために揮毫いただき、その色紙を展示した。 新型コロナウイルス感染症対策のため、東京の相撲博物館からの資料借用を断念し、パネル展示で対応した。 会場：第1・2展示室

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展 2020」	2.12.5 ～3.1.11 (27日間)	547	鳥取市西地域在住の写真愛好家を中心として、45点の写真作品を展示した。テーマを「感動」として募集し、テーマが難しいなどの意見もあったが、風景・人物などの写真が多く寄せられた。 会場：第1・2展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青谷の子どもたちによる～第16回鳥取市児童生徒交流絵画展」	3.1.16 ～3.2.14 (25日間)	1,103	鳥取市西地域の小・中学校、保育所の児童生徒及び青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を展示紹介した。今年度は402人の作品展示を行ったほか、立体工作を展示するなど、多種多様な作品を展示した。 会場：第1・2展示室
	企画展 JR 青谷駅開業 115周年 「青谷駅と駅前の今昔物語」	3.2.20 ～3.3.21 (25日間)	1,032	明治38年5月15日に青谷駅が開業して115年が経過した。青谷駅や駅前を中心とする青谷の町の変遷、長尾トンネル工事で湧水が出たことによる赤尾谷の紙漉きの歴史などを関連資料や写真約230点で紹介した。 会場：第2展示室
教育普及 啓発事業	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	2.7.18 ～2.8.23 (32日間)	392	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	体験イベント 「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」	2.7.24 2.7.25	32	オーブクレイで好きな小物を作り、オーブンで焼きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビー玉、ガラス小物を入れて、オリジナルのジェルキャンドルを作った。 会場：第1展示室
	体験イベント 「貝がらのフォトフレーム作り」	2.8.21	11	海岸で拾ってきた貝殻(イガイ、カキ、ハマグリなど)やビーズを使ってフォトフレームを制作した。 会場：第1展示室
	企画展関連イベント 「因州和紙にパターンアートをボールペンで描こう」	2.8.22 2.8.23	20	「まさきたかこペン画展」の関連イベントとして、和紙にボールペンでパターンアートを描いた。 会場：第1展示室
	企画展関連イベント 「力士塚をめぐるバスツアー」	2.10.25	7	「因州・鳥取の角力取」展の関連イベントとして、市内の主要な力士塚をめぐるバスツアーを実施した。新型コロナウイルス感染症対策のため、時間・人数を制限して実施した。 会場：鳥取市内

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展関連イベント 「記念講演会」	2.11.7	36	「因州・鳥取の角力取」展の関連イベントとして、大相撲中継でおなじみの元NHKアナウンサー藤澤武氏の講演会を開催した。 演題：大相撲こぼれ話 講師：元 NHK アナウンサー 藤 澤 武 氏 会場：鳥取市役所青谷町総合支所 多目的ホール
	体験イベント 「動物ポンポン作り」	3.1.17 3.1.24 3.1.31 3.2.7 3.2.11 3.2.14	67	毛糸を使って、干支の動物（ウシ）を制作した。鳥取市児童生徒交流絵画展に合わせて、期間中の日曜日に午前・午後で計5回開催した。新型コロナウイルス感染症対策のため、1回の定員を3名とした。 会場：ロビー。
	企画展関連イベント 「HO ゲージ鉄道模型イベント」	3.3.13 3.3.14 3.3.20 3.3.21	154	KRPC 会員堀井敬之氏作成のHO ゲージの鉄道模型で蒸気機関車等を走らせ、参加者も稼働操作を体験した。 協力：関西レイルウェイフォトグラファーズサークル 会場：第1展示室
	青谷高校「青谷学」 授業への出講	通 年	—	青谷高校が地域学習の一環としてカリキュラムに取り入れている「青谷学」の授業として青谷の観光スポットの授業・現地解説を行った。
	「おうちであおや郷土館 AOYA すごろくで遊ぼう！」	2.5.6 ～3.3.31	—	「おうちであおや郷土館 AOYA すごろくで遊ぼう！」を作成してホームページにアップし、青谷町内の見どころを紹介した。
	関係機関等との連携 「青谷地域にぎわい創出実行委員会との連携」	2.10.17 ～2.11.23	140	青谷地域にぎわい創出実行委員会和紙部会とコラボし、「角力取」展期間中の土・日・祝日に和紙ランプシェードをプレゼントした。
	関係機関等との連携 「青谷地域にぎわい創出実行委員会との連携」	3.2.20 ～3.3.21	110	青谷地域にぎわい創出実行委員会和紙部会とコラボし、「青谷駅」展期間中の土・日・祝日に和紙のブックカバーをプレゼントした。
	「出張！博物館～イオンモール日吉津ミュージアム～」への出展	2.10.17 2.10.18	—	鳥取県立博物館、むきばんだ史跡公園と連携して、青谷3館で出展し、山陰海岸ジオパーク等をパネルで紹介した。 会場：イオンモール日吉津
調査・研究・収集・保存事業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、情報の収集を行った。(令和版見どころマップづくり調査等)
	収蔵資料の再整理・確認、貸出	通 年	—	青谷小学校へ長期の民具貸し出し (2点) 所蔵画像のデータ提供 (3点) 所蔵資料・パネル貸出 (1件) 所蔵資料閲覧対応 (3件) 資料寄贈 (1件)

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	「因州・鳥取の角力取」展の図録を製作し、販売した。また、「ペン画展」「角力取展」「青谷駅展」のオリジナル缶バッジを作成し、販売した。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベン ト 式 典	その他	小 計	合 計	総 計
人 数	有料	0	—	—	—	0	人 8,457	人 8,457
	無料	6,649	1,216	0	592	8,457		
金 額		0	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行った。
展示開催事業	常設展示 「青谷上寺地遺跡のものづくり」	2.4.1 ～3.2.14 (開館日数 245日)	人 4,792	青谷上寺地遺跡を支えた「ものづくり」に関する高い技術や精巧に作られた品々が日本海沿いに広く分布している様子を出土資料の展示を通して紹介した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/7まで全館休館
	常設展示 「青谷上寺地の衣・食・住」	3.2.20 ～3.3.31 (開館日数 33日)	423	2年に一度のテーマ替えを行うため、2月16日～19日を休館とし「青谷上寺地の衣・食・住」をテーマとした資料入替を行った。
	ロビー展示 「2019 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	2.3.20 ～2.5.31 (40日間)	588 (内2年度 349人)	令和元年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を報告書が刊行される前にいち早く紹介した。併せて保存処理が完了した「かご」1点を初公開展示した。
	ロビー展示 「上寺地の漁業 達人のワザ」	2.6.20 ～2.10.18 (104日間)	2,608	青谷上寺地遺跡から出土した漁業の道具から、そこに住んでいた人々がどのように漁をしていたかを、夏休み期間の子ども向けに紹介した。弥生人が使っていた漁具の紹介パネル、出土品レプリカの他遺跡から出土した骨角器のアワビオコシ、あおや郷土館所蔵のワープがね、現代のステンレス製アワビオコシを同時に展示した。
	ロビー展示 「鳥取西因幡の古代のすがた」	2.10.24 ～3.1.17 (68日間)	1,252	鳥取西道路建設に先立って実施された発掘調査で確認された遺跡の写真・出土遺物を展示し、古代の西因幡の様子を紹介した。古代の役所跡や祭祀に関連する実物資料を展示し、展示が難しいものは写真で紹介した。
	ロビー展示 「2020 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	3.3.20 ～3.5.30 (10日間)	119 (3月末現在)	令和2年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を、報告書が刊行される前にいち早く紹介した。併せて保存処理が完了した「かご」2点を初公開展示した。
	常設展示解説	通年	—	来館者の求めに応じて常設展示の解説を行った。館職員のほか青谷上寺地遺跡友の会ボランティアの協力も得て行った。
教育普及啓発事業	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	2.7.18 ～2.8.23 (32日間)	380	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	夏休み体験イベント 「ジェルキャンドル で海をつくろう」	2.7.18 2.7.26	38	青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、カラーサンドや貝殻、ビーチグラスを使ったジェルキャンドルづくりを行なった。 会場：ロビー
	鹿の角で魚釣り	2.7.24	80	鹿の角製の釣針を使って、紙製の魚を釣り上げ、記念に釣り上げた魚のカードを記念品として贈呈した。 会場：ロビー
	削って染めて☆オリジナル勾玉をつくろう！	2.8.21 2.8.22	37	滑石を使用した勾玉づくり。染料を使って参加者が自由に着色し、オリジナル勾玉を作成した。 会場：ロビー
	あおいちイベント 「貝がらペンダント を作ろう！」	2.9.6	3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、あおいちイベントは中止だったが、展示館のイベントとして実施した。穴のあいた貝がらに、青谷上寺地遺跡にちなんだイラストを描き、紐を通してペンダントを作った。 会場：ロビー
	あおいちイベント 「上寺地スタンプで 下敷きづくり」	2.11.4	11	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、あおいちイベントは中止だったが、展示館のイベントとして実施した。青谷上寺地遺跡から出土した台付装飾壺の絵が印刷された紙に、実際に土器に押されていたものと同じ模様のスタンプや、遺跡に関するもののスタンプ・好きな模様を描き、ラミネートして A4 サイズの下敷きを作った。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「カラフルキーホルダー を作ろう！」	2.10.11	16	プラバンに青谷上寺地遺跡出土品のイラストを描き、トースターで焼き上げてキーホルダーを作成した。 会場：ロビー
	「出張！博物館～イオンモール日吉津ミュージアム」	2.10.17 2.10.18	60	イオンモール日吉津で開催された『出張！博物館～イオンモール日吉津ミュージアム～』に出展することで、むきばんだ史跡公園や他施設と交流し、青谷町・青谷上寺地遺跡・青谷3館のPRを行った。パンフレット・ポスター掲示、体験イベントで作れる作品の見本展示の他、ものづくり体験として貝がらペンダントづくりを行った。 会場：イオンモール日吉津
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石ガラスの玉づくり」	2.11.1	11	青谷上寺地遺跡から出土したガラス玉にちなみ、マーブル玉と泡玉づくりを実施した。大人向けの体験イベントでペンダントやストラップを作った。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	秋・冬季体験イベント 「お正月準備 粘土 の花づくり」	2.11.28	9	青谷上寺地遺跡出土木製品の中にヤブツバキ を材料としているものがあり、季節感のある イベントとして開催した。鳥取市内から講師 を招聘し、樹脂粘土でお正月に合うツバキの 飾りを制作した。 講師：粘土の花 ローズガーデン 代 表 山 田 貞 子 氏 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石 琥珀 勾玉づくり」	2.12.20	12	古来より宝石として珍重された琥珀を使った 勾玉作りを体験した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「お正月版 展示館 のお年玉」	3.1.5 ～3.1.11	16	あらかじめ铸造した貨泉の模造品を 2 枚磨 き、紙袋に館オリジナル消しゴムスタンプを 押してポチ袋を作成しお年玉とした。 会場：ロビー
	体験学習 「铸造体験」	通 年	29	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、低融合金属を使って「貨 泉」・「鏡」づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「ミニ土器づくり」	通 年	4	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、粘土を使ってミニ土器づ くりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「土笛づくり」	通 年	20	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、粘土を使って土笛づく りの体験学習を随時行った。
	体験学習 「麻ひもコースター づくり」	通 年	30	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、麻紐を使ってコースター づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「かごづくり」	通 年	2	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、紙バンドを使って籠づく りの体験学習を随時行った。
	体験学習 「組紐づくり」	通 年	16	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、古くから行われていたル ープ組紐の技法でストラップづくりの体験学 習を随時行った。
	体験学習 「滑石勾玉づくり」	通 年	34	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、滑石を使って勾玉づく りの体験学習を随時行った。
	「おうちで上寺地 塗り絵で絵はがき」	2.4.25 ～3.3.31	—	青谷上寺地遺跡の出土品に描かれた絵など を使って塗り絵を作り、「おうちで上寺地 塗 り絵で絵はがき」としてホームページで配 信した。
	関係機関等との連携 「青谷上寺地遺跡友 の会事務局」	通 年	—	青谷上寺地遺跡友の会事務局として、会務 、資料作成、会員への連絡等を実施した。
	関係機関等との連携 「友の会・学ぶ会支 援事業」	2.11.28 3.3.6 3.3.7 3.3.18	24	展示解説、体験学習の技術向上のため、解 説講習会及び体験活動の研修を実施した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	関係機関等との連携 「青谷小学校上寺地 クラブ活動協力」	2.6.2 ～3.2.2 全7回	各回 10	青谷小学校のクラブ活動「上寺地クラブ」の 指導者として学芸員を派遣した。勾玉づくり などを行った。
	関係機関等との連携 「鳥取県とっとり弥生 の王国推進課等との 連携」	通 年	—	鳥取県とっとり弥生の王国推進課青谷整備室 と連絡会を実施するとともに、青谷上寺地遺 跡保存活用協議会委員として参画するなど、 各関係機関・団体との連携を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	調査・研究	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する調査、研究や弥生時 代に関する調査を行った。
	資料の収集	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する図書及び考古学関係 図書の収集、関連記事の収集を行った。
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	鳥取県教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センタ ー刊行の書籍、展覧会関連グッズなどの販売 を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	幼小中 高校生	イベント 式典	その他	小計	合計	コピー 備品等	総 計
人 数	有料	—	—	—	—	—	人 5,215	利用件数 2件	人 5,215
	無料	4,107	1,108	0	0	5,215			
金 額		0	0	0	0	0	0	1,510	1,510

* その他の内訳：障害者

鳥取市あおや和紙工房

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示	2.4.1 ～3.3.31 (開館日数 276日)	人 13,480	「因州和紙」は、千年の昔より因幡の国で作られた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/17まで全館休館
	鳥取県指定無形文化財『因州青谷こうぞ紙』紹介コーナー	2.4.1 ～3.3.31 (276日間)	13,480	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。
	ロビー展示 「特許申請中 写真用和紙プロト2サンプル写真展」	2.4.4 ～2.5.31 (18日間)	386	特許申請中である写真用和紙プロト2の販売に際し、サンプルとして家庭用プリンターでプリントされた写真を展示し、当館での販売促進、リサーチを図る目的で展示した。
	企画展 「和紙で彩る～鳥取の夏祭り～」	2.7.18 ～2.8.30 (38日間)	2,108	鳥取県を代表する「鳥取しゃんしゃん祭り」と「米子がいな祭り」の様子などを写真パネルで紹介し、実際に祭りで使用されるしゃんしゃん傘や巨大な万灯を展示した。 協力：米子がいな万灯振興会 竹扇堂
	企画展 「木霊展Ⅱ～银杏林から～」	2.9.19 ～2.11.23 (58日間)	5,131	鳥取県大山町在住の木工・灯り作家である山ノ内芳彦氏による、银杏の木を題材とした椅子やテーブル等の作品を展示した。 協力：木工・灯り作家 山ノ内 芳彦氏
		2.11.15	8	「和紙のハーバリウムづくり」 因州和紙を使用して作った银杏の葉や木の枝などをオイル漬けにし、ハーバリウム制作体験を行った。 講師：あおや和紙工房職員 会場：多目的ホール
	企画展 「和紙絵画と染め～青谷の自然～」	2.12.5 ～2.12.20 (14日間)	408	「現代の名工」として、平成7年に表彰された地元青谷の抄紙工である秋吉保久氏が所有する、和紙絵画と草木染め等の作品40点を展示した。 協力：現代の名工 秋吉保久氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	ロビー展示 「写真展『星彩』」	3.1.16 ～3.2.28 (38日間)	1,953	鳥取市さじアストロパークにある大型望遠鏡を使用して惑星の写真を撮影し、「星の光」研究家の解説を加えた作品 10 点を展示した。 協力：鳥取市佐治アストロパーク 研究員 織 部 隆 明 氏 「星の光」研究家 中 川 卓 朗 氏
	企画展 「第 17 回因州和紙 あかり展」	3.1.16 ～3.3.21 (56日間)	3,220	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応募作品 85 点（一般部門 35 点、ジュニア部門 50 点）と、地元の和紙業者や灯り作家による作品を展示した。応募作品は審査会を開催し入賞作品を選考した。
		2.10.21 2.11.17	49	「あかり展出前講座」 市内の小学校、公民館等に出向き、身近にあるものを材料としてあかり作品作りを指導した。 講師：湖山池倭紙工房 遠 藤 浩 明 氏 鳥取市あおや和紙工房職員 会場：鳥取市立青谷中学校 琴浦町立浦安小学校
		3.1.24	11	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：木工・灯り作家 山ノ内 芳彦氏 会場：多目的ホール
		3.2.14 3.2.21 3.3.6	18	「ランプシェードづくり」 因州和紙を使って、季節の花をあしらった切り絵のランプシェードを制作した。 講師：鳥取市あおや和紙工房職員 会場：工作コーナー
	ロビー展示 「生命の鼓動～息吹 くものたちのうた ～」	3.3.10 ～3.3.24 (13日間)	895	自然界の動植物をテーマに、因州和紙を使用して作られたアクセサリーや手帳を多数展示した。 協力：和紙小物作家 くらや氏 和紙小物作家 畏 敬 氏
教育普及 啓発事業	卒業証書制作	2.10.4	15	鳥取市立宝木小学校 6年生
		2.11.1	31	鳥取市立青谷小学校 6年生
		2.11.8	6	鳥取市立逢坂小学校 6年生
	紙漉き体験学習	2.6.10	17	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		2.9.9	21	鳥取市立青谷小学校 3年生
		2.9.11	28	鳥取市立青谷小学校 4年生

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		2.9.24	37	鳥取市立青谷小学校 5年生
		2.10.1	18	日南町立日南小学校 6年生
		2.10.2	25	八頭町立船岡小学校 6年生
		2.10.6	31	鳥取市立国府東小学校 3・4年生
		2.10.9	37	鳥取県立緑風高等学校
		2.10.14	40	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		2.10.15	10	鳥取市立湖南学園 4年生
		2.10.16	44	琴浦町立赤崎小学校 5年生
		2.10.22	92	鳥取市立城北小学校 5年生
		2.10.22	33	琴浦町立浦安小学校 4年生
		2.10.30	22	大山町立中山小学校 6年生
		2.11.5	18	鳥取市立散岐小学校 6年生
		2.11.6	22	鳥取市立福部未来学園 4年生
		2.11.12	12	三朝町立三朝小学校 4年生
		2.11.26	49	大山町立大山西小学校 6年生
		2.11.27	14	大山町立大山小学校 6年生
		2.12.1	58	鳥取市立青谷中学校 2年生
		3.3.2	16	琴浦町立八橋小学校 4年生
	紙漉き体験	通 年	1,480	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	210	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	体験講座	2.6.14 2.6.21	11	「御朱印帳づくり」 因州和紙を使って御朱印帳を作った。 会場：多目的ホール
		2.7.25	32	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。 会場：多目的ホール

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
		2.7.19 2.7.26 2.8.23	25	「わくわく夏休み体験」 『折り染め和紙でオリジナルうちわづくり』 夏休み期間小学生を対象に、流し漉きで漉いた和紙を折り染めにし、オリジナルうちわを作った。 会場：体験工房
		2.10.18 2.10.25	14	「切り絵づくり」 因州和紙を使って切り絵を作った。 会場：工作コーナー
		2.12.5 2.12.12	13	「干支のはり絵づくり」 因州和紙を使って丑のはり絵を作った。 会場：工作コーナー
		2.12.6 2.12.13	3	「手すき和紙で『お祝い』ランチョンマットづくり」 体験者自身が紙すきをできるとともに、「紋切遊び」という伝統的な切り絵遊びで作った文様を漉きこんでオリジナルの和紙を作った。 会場：体験工房
		3.1.17	5	「手すき和紙で墨流し（マーブリング）を楽しもう」 体験者自身が楮100パーセントの和紙原料で紙すきをできるとともに、墨流し（マーブリング）という方法を用いてオリジナルの染め和紙を作った。 会場：体験工房
		3.2.6 3.2.9 3.2.11 3.2.13	14	「切り絵しおりづくり」 因州和紙を使って切り絵のしおりを作った。 会場：工作コーナー
	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズラリー」	2.7.18 ～2.8.23 (32日間)	374	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	「出張！博物館～イオンモール日吉津ミュージアム～」への出展	2.10.17 ～2.10.18	—	鳥取県立博物館、むきばんだ史跡公園と連携して、青谷3館で出展し、山陰海岸ジオパーク等をパネルで紹介した。 会場：イオンモール日吉津
	出張展示	2.10.1 ～2.10.31 (31日間)	—	「兵庫・玄武洞ライトアップイベント」 兵庫県豊岡市にある玄武洞で行われたライトアップイベントに、施設紹介パネル等を展示した。また、使用された行燈には因州和紙が用いられ、柱部分にはあおや和紙工房が提供した楮の枝100本が使用された。 主催：NPO法人玄武洞ガイドクラブ

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
	職場体験の受入	2.10.6 ～2.10.16	1	「琴の浦高等特別支援学校現場実習」 琴の浦高等特別支援学校の生徒を受け入れ、 地域で学ぶ職場体験活動事業を行った。
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
調査・ 研究・ 収集・ 保存事業	「青谷倭紙(わがみ) 及び草木染め研究開 発プロジェクト」	2.8.1 ～3.3.31	—	「現代の名工」に選ばれた地元青谷の抄紙工 である秋吉保久氏を技術顧問として迎え、秋 吉氏が持つ染めの技術を活かし、古来からの 原料・製法を元に作り出す「倭紙(わがみ)」 及び書道のかな文字用に特化した「料紙(り ょうし)」の研究・開発を行った。
施設等 貸与事業	多目的ホール	通 年	569	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	体験工房	通 年	3	教育活動を行う団体に貸出した。
	施設備品	通 年	件 44	和紙業者に、機材(ホーレンビーター・スクリ ーン・裁断機など)やコピー機を貸出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの 鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販 売を行った。米子空港へ因州和紙製品の販売 を行い、また、オリジナル商品の外部委託販 売契約を結び販路拡大に繋げた。
	委託販売事業	通 年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販 売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分	大人	小中高 校生	その他	小計	体験	研修室 工房他	備品 使用	総 計
人 数	有料	1,758	101	118	1,977	1,690	利用件数 33 件	人 13,480
	無料	6,046	1,246	1,822	9,114		利用人数 699 人	
金 額	510,780	14,040	17,550	542,370	700,100	40,600	10,300	1,293,370

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

城下町とっとり交流館

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	施設の公開・活用事業	2.4.1 ～3.3.31 (開館日数 285日)	人 5,714	登録有形文化財「城下町とっとり交流館(高砂屋)」の公開および管理運営を行った。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4/11～5/7 まで全館休館
	鳥取県伝統工芸士作品展 「上神焼」	2.6.20 ～2.7.12 (20日間)	154	鳥取県伝統工芸品「上神焼」の作品を展示販売した。 鳥取県伝統工芸士 中 森 伯 雅 氏
	「ゆらりん和紙あかり展」	2.7.18 ～2.8.30 (38日間)	246	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示した。 協力：遊楽隣工房 会場：西蔵
		2.7.26	33	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験した。 講師：遊楽隣工房 進 木 富 夫 氏 会場：多目的交流室(板の間大)
	出張パネル展 「昭和18年鳥取大地震」	2.9.5 ～2.10.18 (38日間)	247	鳥取市歴史博物館と連携し、鳥取大地震の被害状況の写真をパネルで展示し、貴重な調査写真と資料等を展示した。 会場：西蔵
	出張パネル展 「鳥取城攻めと吉川経家パネル展」	2.10.24 ～2.11.29 (33日間)	281	鳥取市歴史博物館と連携し、天正9年の「鳥取城の戦い」を切り絵のアニメーションとパネルで紹介した。 会場：西蔵
	企画展 「因州和紙の魅力～モロヨシヨウコ×YOBOTY～」	2.12.5 ～3.1.31 (44日間)	446	鳥取市在住の諸吉陽子氏の因州和紙を使った作品(タペストリー、アクセサリー、和紙に印刷した写真等)35点を展示した。 協力：諸 吉 陽 子 氏 会場：西蔵
	高砂屋パネル展 「城下町・鳥取 元大工町のあゆみ」	3.2.6 ～3.3.28 (44日間)	417	江戸時代後期から明治、大正時代の元大工町と大工町頭の商店街をパネルで紹介した。鳥取御城下全図と元大工町の古絵図も展示した。 会場：西蔵
	高砂屋パネル展 「尾崎放哉」	通 年	177	企画展等を開催していない時期に、尾崎放哉の生涯についてパネルで紹介した。 会場：西蔵

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	魅力アップ事業 「放哉蔵」	2.4.1 ～3.3.31 (285 日間)	1,879	東蔵を活用して、尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書いた作品を展示した。鳥取市街を彩る尾崎放哉句碑の立体模型と尾崎放哉の句碑の原書 12 点展示した。 協力：放哉蔵活用懇話会 会場：放哉蔵
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	2.5.8 ～2.6.25	1,113	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。 旧暦の 6 月 25 日まで寄贈の一部を展示した。
	歳時 「七夕」	2.7.1 ～2.8.25	857	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹笹に吊るして玄関へ飾った。
	歳時 「月見」	2.10.1	26	すすきと団子を飾り、来館者へすすきを提供した。
	歳時 「正月」	3.1.24	11	昔ながらの正月遊び（かるた・双六・お手玉・福笑い等）を参加者に楽しんでもらった。
	歳時 「節分」	3.2.2	50	柵にイワシの頭を刺したものを玄関入口両側に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	歳時 「ひなまつり」	3.2.20 ～3.3.3	225	2 階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいたひな人形を展示した。
	歳時 「高砂屋お雛様展」	3.3.5 ～3.3.31	194	高砂屋に寄贈していただいた雛人形・押し雛・侍雛等を 2 階の各部屋に一部展示した。
		3.3.19	11	関連イベント 「昔話を語る会～中嶋須美子～」 昔話を語っていただき、手遊びなども披露して参加者に楽しんでもらった。 協力：中 嶋 須 美 子 氏 会場：多目的交流室（板の間大）
施設貸与 事 業	家財蔵 「帯アート展」	2.12.20 ～3.2.20	387	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：山 根 政 恵 氏
	家財蔵 「押し花の世界～西根 朋子コレクション～」	3.3.4 ～3.3.31	173	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 根 朋 子 氏
	多目的交流室	通 年	1,840	地域の会議・ヨガ教室・イベント利用に貸し出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	和紙商品、包装用箱などの城下町とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶業務の提供を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	委託販売事業	通 年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額一円)

区 分	来館者	施 設 利 用					小計	合計	
		和室	板の間 (大)	板の間 (小)	茶室	納戸			
人 数	有 料	—	508 (66件)	1,076 (153件)	242 (59件)	5 (2件)	9 (3件)	1,840 (283件)	人 5,714
	無 料	3,874	—	—	—	—	—	3,874	
金 額	0	62,220	123,310	66,910	740	1,320	254,500	254,500	

財団広報事業

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
全施設 共通	ホームページ保守・管理	通年	—	財団ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設のPR活動を行った。
	各種協賛	通年	—	鳥取市出版文化賞や池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	フェイスブック運用・管理	通年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを開設し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。

博物館等活用教育プログラム策定事業

(1) 実施事業

区分	事業名	期間	入館(場)者数	事業内容
全施設 共通	博物館等活用事業	通年	—	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。 利用実績 (バス賃借助成事業利用) 鳥取市立小学校 6校 187人
	博学連携だよりの発行	年2回	—	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。 市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査等の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 約 600 m ² 布施所在遺跡 ほか9遺跡 整理・報告書作成業務	7,230,354	鳥取市域試掘調査
山手森谷上分遺跡 発掘調査事業	鳥取市 土地開発公社	整理・報告書作成業務	5,330,118	河原町山手地内ほか 河原町総合運動場（仮称）整備事業
磯部氏居館跡 発掘調査事業	鳥取市水道局	整理・報告書作成業務	4,885,426	用瀬町用瀬地内 地域水道整備事業
大井家ノ下モ遺跡 発掘調査事業	鳥取市	整理・報告書作成業務	6,381,842	佐治町大井地内 市道南岸線整備事業
浜坂所在遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 322 m ² 整理・報告書作成業務	13,951,036	鳥取市浜坂地内 小学校校舎増築事業
発掘調査資料 整理事業	鳥取市	資料整理	6,134,125	市内既発掘調査諸記録 の整理
佐貫所在遺跡 発掘調査事業	鳥取県土整備 事務所	調査面積 850 m ² 整理・報告書作成業務	12,729,750	河原町佐貫地内 県道本鹿高福線道路改良事業
宮長竹ヶ鼻遺跡 発掘調査事業	ヤマタホール ディングス 株式会社	調査面積 102 m ² 整理・報告書作成業務	6,141,979	鳥取市叶地内 住宅団地造成事業
善田傍示ヶ崎遺 跡発掘調査事業	鳥取県土整備 事務所	調査面積 120 m ² 整理業務	13,559,996	青谷町善田地内 露谷川河川改修事業
	合 計	調査面積 1,994 m ² 整理・報告書作成業務 遺物運搬・再整理業務	76,344,626	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管 理運営補助	鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動 	2,372,000

(3) その他事業

① 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機 関 名	来所者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
鳥取県	1名	2.6.12	資料確認
鳥取市歴史博物館	1名	2.6.23	資料調査
	1名	2.9.10	
	1名	2.9.16	
鳥取市歴史博物館 トータルメディア（株）	4名	2.6.19	資料確認
		2.9.29	資料写真撮影
		2.9.30	
		2.10.15	資料調査
2.11.18			
鳥取県埋蔵文化財センター	1名	2.9.30	資料調査
		2.10.6	岩吉遺跡、松原1号墳他写真資料貸出
鳥取大学	3名	2.1.20	資料調査
	2名	2.12.4 2.12.7	古海古墳群、桂見遺跡資料調査
鳥取大学 鳥取県埋蔵文化財センター	3名	2.12.23	桂見遺跡資料調査
文化庁 鳥取県埋蔵文化財センター	4名	2.12.24	倭文6号墳出土遺物資料調査
朝来市埋蔵文化財センター 「古代あさご館」	2名	3.2.16	六部山3号墳、45号墳出土「因幡型円筒埴輪」資料調査